

(テーマ名) 生体情報の無拘束モニタリング技術

(シーズ概要)

生活習慣病の予防においては、日常生活の運動、コミュニケーション、ストレスをモニタして、健康管理に反映させることが必要である。本事業では、コミュニケーション、食事に関わる無拘束モニタリング技術の開発を行っており、以下の技術開発に成功している。

- (1) 口腔・咽喉音（会話、笑い、いびき、咳、嚥下音）の無拘束モニタリング技術
- (2) 笑い検出方法、情報処理装置：爆笑時の心拍数およびストレスの測定装置
- (3) 噛んだり飲んだりする口腔機能を鍛えるストレッチ装置
- (4) 咀嚼回数検出装置と情報処理装置
- (5) 付けるだけで心電図が楽々測定できる無拘束バイタルサイン計測システム
- (6) 笑い声をはかる爆笑計と健康ネットワーク

■ 開放特許

「舌一口蓋接触面の垂直応力分布計測装置」（特許第 2563885 号）

舌が口蓋に接触する位置と接触圧量を同時計測し、摂食分布図を提示できる装置であり、歯科治療、口腔機能の診断にきわめて有用な口腔（舌）の力の情報を検出することができる。噛む力、飲み込む力を鍛える口のストレッチ装置の基盤技術である。

(研究成果の産業への展開例)

笑いのよる QOL 向上、介護・予防医学関連産業、バイタルサインの無拘束モニタリング
 舌の運動解析から口腔機能のリハビリに役立つ食品開発
 心拍の動的特徴に基づく運動負荷の定量評価（個人の体力にあった運動プログラム）
 いびきの無拘束モニタリング

研究者データ

<p>■氏名：松村 雅史（まつむら まさふみ）</p>	<p>■キーワード： IT 予防医学、笑い、医用センサ、音声コミュニケーション、介護予防</p>
<p>■大学：大阪電気通信大学</p>	
<p>■学部：医療福祉工学部</p>	<p>■メッセージ： 世の中をあっといわせるアイデアで医療福祉技術の進化に挑戦します。</p>
<p>■専攻・学科：医療福祉工学科</p>	
<p>■職制：教授</p>	
<p>■E-mail：—</p>	
<p>■URL：—</p>	

産学官連絡窓口

<p>■大阪電気通信大学 研究支援室</p>	
<p>■住所：〒572-8530 大阪府寝屋川市初町 18 番 8 号</p>	
<p>■TEL：072-824-1131（代）、072-820-3827（直）</p>	<p>■FAX：072-820-9012</p>
<p>■E-mail：ken-shien@isc.osakac.ac.jp</p>	
<p>■URL：http://www.osakac.ac.jp/</p>	